

植物多様性センターの「ノイバラいろいろ」

ノイバラは日本の野生種のバラです。5月ごろ白い5弁の花を咲かせますが、秋が深まると丸い実は真っ赤に色づきます。バラ状果とよばれる果実は、種類によって大きさや形が少しずつ異なりますが、ガク筒が肥大した偽果で、中にはそう果が入っています。園内にはほかにテリハノイバラが伊豆海岸性岩地に、アズマイバラが奥多摩石灰岩地に植栽されています。小鳥に食べられないうちにご来園ください。



ノイバラ: 葉は薄く丸みがあり、
光沢がない(園内随所)



ノイバラの実: 偽果の中には、
そう果が入っている



テリハノイバラ: 葉は厚く光沢が
あり、茎は地面を匍匐する



アズマイバラ: 葉は厚く光沢があ
り、頂小葉が長い